

会 議 録

会議の名称	令和5年度第1回西東京市消防委員会
開催日時	令和5年5月19日（金）15時00分から16時00分まで
開催場所	西東京市防災センター5階 災害対策本部室
出席者	委員：佐藤委員長、濱中委員長職務代理、小栗委員、 小林委員、下田委員、本橋委員、植松委員、秋元委員 事務局：伊田危機管理担当部長、仲危機管理課長、宮前係長、 波多野主査、青木主事
議題	1 令和5年度消防団活動費予算概要等について 2 令和5年度西東京市消防団訓練等実施計画について 3 その他
会議資料の名称	1-1 令和5年度消防団活動費予算概要等 1-2 令和5年度消防団員の現況 2 令和5年度西東京市消防団訓練等実施計画
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○事務局</p> <p>ただ今から令和5年度第1回西東京市消防委員会を開催いたします。 始めに委員の交代のご報告をさせていただきます。 令和5年3月31日をもって小野寺西東京消防署長が東京消防庁装備部装備課長として ご栄転され、新たに4月1日付で植松西東京消防署長が着任されております。 また、同日付で西東京市消防団長に秋元団長が就任されており、既にお二人は消防委員 員にご就任いただいております。 次に令和4年度消防委員会にてご議論いただきました「消防団員の処遇改善」について、 進捗をご報告いたします。 消防委員会にておまとめいただきました建議書について、令和5年1月、佐藤消防委員 長、濱中職務代理、柏木前消防団長から市長へ提出いたしました。 建議書の内容としましては、 ①出勤等に係る費用について「日額」から「回（回数）」に変更 ②長時間の災害出勤については、日額8,000円を支給する ③出勤等に係る費用について「費用弁償」から「報酬」に変更 ④定年年齢の引き上げについては、引き続き検討し、令和5年12月末までに消防委員会 にて一定の結論を得ることができるようにする でございました。 定年年齢の引き上げを除く事項につきましては、条例改正を行い、議会の承認を経て、 令和5年4月より施行されているものでございます。 前委員会にて引き続き検討事項となっております定年年齢の引き上げについては、改 めて秋元消防団長から今後の方向性等をお話させていただきます。</p>	

以後の会議の進行でございますが、西東京市消防委員会条例第6条により、佐藤委員長にお願いいたします。

○佐藤委員長

本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

<委員長挨拶>

西東京市市民参加条例第8条の規定により、会議は公開を原則としておりますので、傍聴される方がいらっしゃれば、これを認めることといたします。傍聴される方はいらっしゃいますか。

○事務局

1名いらっしゃいます。

○佐藤委員長

傍聴要領に基づき傍聴を認めます。

《傍聴者入室》

○佐藤委員長

傍聴される方につきましては、資料は閲覧をしていただきます。

なお、当該資料は、会議終了後に回収することといたします。

○佐藤委員長

それでは、次第に基づき進行いたします。

なお、西東京市市民参加条例第9条の規定により、会議録を作成し、公開します。会議録は要点記録方式で作成しますのでご了承願います。

最初に議題1「令和5年度消防団活動費予算概要等について」事務局から説明をお願いいたします。

○事務局

《資料1-1及び1-2の説明》

○佐藤委員長

ご質問又はご意見等ございましたらお願いします。

○本橋委員

消防団の分団運営交付金は45万円だったと記憶しているが、変更はあるのか。

また、市操法大会に係る備品の購入等、支出が増えることも踏まえて、増額等を検討してほしい。事務局の回答とともに団長の意見も伺いたい。

○事務局

分団運営交付金は各分団年間45万円を支給しており、変更はない。

交付金の増額については、活動の実情等を鑑みて、消防団と協議していきたい。

○秋元委員

新型コロナウイルス感染症の位置づけが移行したこと等も踏まえて、制限されてきた活動も再開してくることが想定される。

そうなった際は、現状の分団運営交付金での運用が難しくなる可能性もあるため、事務局含め様子を見ていきたい。

○下田委員

分団運営交付金について、個人的には増額を検討いただきたい。

○佐藤委員長

それでは、次に議題2に入らせていただきます。「令和4年度西東京市消防団訓練等実施計画について」事務局から説明をお願いいたします。

○事務局

《資料2の説明》

○佐藤委員長

ご質問又はご意見等ございましたらお願いします。

○小林委員

市操法大会の訓練場所はどうなっているか。

また、水出しはするのか。

○秋元委員

例年通り、保谷庁舎や他の民間施設等を借りて訓練を行う予定である。

水出しについては、第1線のみ行います。

○小栗委員

ホース延長は「ホースカー」か「手びろめ」どちらでやるのか。

○秋元委員

例年通り「手びろめ」にて行う予定である。

○本橋委員

ホースカーの規格は各分団同じか。

○事務局

同じである。

○佐藤委員長

これから操法大会に向けた訓練等が本格的に始まってくると思うが、安全管理の徹底をお願いしたい。

○佐藤委員長

それでは、次に議題3に入らせていただきます。

まずは、西東京消防署から火災状況等の資料をお持ちいただいておりますので、植松委員からご説明よろしいでしょうか。

○植松委員

《管内災害状況等について説明》

○佐藤委員長

ありがとうございます。次に冒頭事務局からも説明がありました「消防団員の処遇改善」について、秋元委員からご報告よろしいでしょうか。

○秋元委員

「消防団員の処遇改善」に係る案件のうち、「消防団員の定年年齢の延長」について、消防委員会の皆様よりご意見をいただきました。

こちらについて、まずは私自身、西東京市消防団の現状を再確認いたしました。

令和4年度末での任期満了に伴い退団した団員のうち、60歳は2名、50代は9名でした。つまり、定年年齢が直接的な退団の理由ではないということがわかりました。

このような状況を踏まえて、団員に対しては定年年齢の延長だけでなく、現状の消防団活動に対するアンケートを実施し、定年前に退団する団員を少しでも減らせるような取り組みを図っていきたいと考えております。

また、根本的な消防団員の募集活動については、活動内容を広く知っていただくことが重要であると考えております。つきましては、女性消防団員の視点も交えながら広報誌の作成等も取り組みたいと思います。

○佐藤委員長

ありがとうございます。

こちらの検討課題については、幹部会議等の場を活用して消防団全体で協議していただきたい。

次に事務局から何かありますか。

○事務局

《令和5年度西東京市合同総合水防訓練について》

《第2回消防委員会について》

○佐藤委員長

ありがとうございました。委員の皆様から何かございますか。

議題は以上となります。

以上をもちまして、令和5年度第1回西東京市消防委員会を閉会いたします。